



代表理事組合長

工藤 巖

# “唯一無二のJAへ” 安定的な所得確保に 全力で取り組みます

新年を迎えるにあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。組合員並びに日頃より当組合をご利用いただきありがとうございます。輝かしい令和7年の幕開けを健やかに迎えたいと謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃より事業運営にわたりまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年を振り返りますと、国内においては、元日早々の能登半島地震の発生や、異常気象が常態化するなか、自然災害が多発した一年でもありました。特に、台風や豪

おります。その後も一週間で販売額1億円を積み上げとなり、12月5日には、初の19億円に到達しております。12月に入り出荷終了となる農家や連日の雨天により、販売額の上積みにも、これまで以上の日数経過となりましたが、我々の待望の悲願でありました販売額20億円を12月17日に達成することとなりました。

令和元年に「白神ねぎ」20億円販売達成プロジェクトを立ち上げ、現状や課題を精査しながら品質の向上と単収の増加に取り組んでまいりました。これまで異常気象が常態化する中、肥培管理技術の研鑽に励み努力されました農家の皆様には心より感謝申し上げます。また、行政や関係機関の皆様には、多大なる指導、ご支援には心より感謝申し上げます。今後とも品質・販売額の拡大と白神ブランドの強化に努めてまいります。

また、基幹作物であります稲作においては、様々な要因により、令和の米騒動と言われる事態となる中、JAは生産者が再生産を確保できる水準とするため、概算金を前年より大幅に引き上げております。更には商系業者との集荷競争が激化する中、更に乗せを行

い、集荷に取り組んでまいりました。今後とも農家が持続的に稲作に取り組めるよう安定的な所得確保に向け、全力で取り組んでまいります。

当組合は農家組合員各々の懸命なご努力と栽培管理により、多くの白神ブランドの農作物を出荷いただきましたことに、敬意を表すとともに感謝申し上げます。

結びに、今後ともJAの総合事業を活かし地域農業振興を最優先に図りながら、農家所得向上とJA事業をご利用いただく全ての皆様方の満足度向上に向けて、役員一丸となってご提案を行ってまいります。

また、地域の皆様が安心して暮らせる地域社会を築けるよう、努力を惜しまず、引き続き地域に無くてはならない「唯一無二」のJAを目指してまいりますので、事業運営への変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

輝かしい令和7年の幕開けが、皆様の新たな門出となり笑顔と希望に満ち溢れた新時代に繋がることをご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

雨などの影響により、各地で農作物や農業施設に甚大な被害をもたらした、農業経営に大きな打撃となっており、一日も早い復興と再建に向けた取り組みが急務となっております。

一方、国外に目を向けてみますと、ロシアによるウクライナ侵攻も3年目に突入しております。また、中東ではイスラエル・パレスチナ紛争など、いまだに終息の見えない混沌とした状態が続いております。改めて戦争の悲惨さを思い知らされた一年でもありました。

我が国の経済は、多くの原材料や穀物等はまた国外への依存度が高く、この侵攻や紛争により輸入物価や企業物価が国際商品市況の変動の影響を強く受け、食料・飼料・肥料原料・化石燃料等といった国民生活や経済活動に不可欠な物資の安定供給が滞り、物価高が我々の生活に大きな影響を及ぼしております。

また、円安によりまして、輸入価格の高騰に拍車がかかり、我々農家にとりましても生産資材の高止まりが続いており、資材価格の上昇分を販売価格に十分に反映できていない状況にあります。加えて、昨年は2024物流問題によ

りさらに物流経費が上乘せになるなど、我々、生産現場にとっては、価格転嫁も大きな課題となっております。

このような中であって振り返ってみますと、昨年7月に開催されたパリオリンピックでは、他国開催としては過去最高のメダル獲得となるなど、あの感動も皆様の記憶には新しいところと思います。明るい話題が少ない中で、大きな感動と希望を与えてくれました。

また、地域に目を向けて見ますと、昨年は暖冬により積雪も少なく好天に恵まれ、春作業も半月以上も早まり、春キャベツも早く始まりました。その後も日中の気温が平年よりも高かったことから、生育も前進化により順調に推移し、例年よりも早い出荷の切り上がりとなっております。

白神ねぎにおいても、7月には本格出荷となり、これまでにない日量出荷数量になるなど、一昨年以上の生育の前進化となりました。また、その後も一昨年のような豪雨や猛暑による大きな気象災害も無く、概ね生育や出荷作業とも順調に推移したことにより、10年連続となる販売額10億円達成もこれまでの最速の10月9日に到達して

## 謹んで新年のご挨拶を 申し上げます



代表理事組合長

工藤 巖

理事

永塚 誠司

代表理事専務

工藤 寿博

理事

佐藤 静子

常務理事

伊藤 淑人

理事

桜田 和浩

理事

佐々木 英樹

代表監事

塚本 幹夫

理事

石山 淳子

常勤監事

松嶋 須直

理事

戸松 博美

監事

桂田 浩樹

理事

藤田 祐紀

員外監事

石郷岡 章

理事

鵜木 恵子

あきた白神農業協同組合

職員一同

理事

大塚 忠之

理事

佐藤 謙悦

本誌をもって、年始のご挨拶とさせていただきます。